



社会福祉法人尚徳福祉会
末長こぐま保育園
2020, 10, 1



スーパーの食材コーナーで栗や松茸を目にするようになりました。秋の気配が濃くなってきましたね。先日、きりん組の子ども達が春日台公園までお散歩をし栗を拾ってきました。事務所にも立派な『いがぐり』がおいてあり久しぶりに、小学5年生のとき転んでいがぐりの上に落ちた痛い思い出がよみがえりました。

事務所の前に、秋の食材をテーマに柿、さつまいも、ぶどうが並び、その後ろにはお月見団子とススキが行儀よくすくっと立っているのをご覧になりましたか？子どもたちがその前で足を止め、「なんで柿があるの？」「あっ！ぶどうだ。食べたいね」さつまいもを指さして「これ知ってるよ」などなど。事務所にいる先生たちはそんな子どものつぶやきや会話に頬をゆるめています。お月見団子はうさぎ組の子ども達が上新粉を使って丸めてくれたリアル団子で、そのことを一生懸命お母さんに伝えている子どもと「そうなの！？」と驚いているお母さんの姿に気持ちがほんわか温かくなりました。

今月の予定

- 6日(火)～9日(金) 運動会ごっこ参観日(きりん組)
- 6日(火) 運動会ごっこ(うさぎ組)
- 7日(水) 運動会ごっこ(ぞう組)
- 8日(木) 運動会ごっこ(ぞう組の予備日)
- 9日(金) 運動会ごっこ(うさぎ組の予備日)
- 13日(火) 幼児のお芋ほり(雨天なら15日)
- 16日(金) 園医健診・英語であそぼう(幼児)
- 22日(木) 誕生会
- 23日(金) 避難訓練
- 28日(水) 交通安全教室
- 30日(金) 英語であそぼう(幼児)



給食について

先日、幼稚園で4歳児の男の子がぶどうをのどにつまらせ亡くってしまう事故がありました。過去にも同じような事故があり、国の方針としてはぶどうやさくらんぼなどは窒息につながりやすいとして給食での提供を避けるよう求めています。保育園でも形状が丸いものやのどにつまりやすいものの提供の仕方は何度も話し合い、柔らかさや大きさなど適切なものにしてだしてきました。メニューの中には白玉団子もありますが、豆腐を混ぜて柔らかくし粘着力を下げ、年齢に合ったサイズに切るなどしています。旬のものを使い、日本の風習を感じてもらおうという思いもあります。ですが、今回の事故を機に改めて職員みんなで話し合いし、今後はミニトマト、ぶどう、団子は給食にださないことに決めました。具体的には、ミニトマト→くし型トマト、ぶどう→梨やりんご、団子→別のもので対応していきます。特に団子は栄養士から代替えのものを提案してもらい試食をし様々な意見をもらいました。食育を考えると、その日にその食材を食べてほしい気持ちもありますが、やはり安全を第一に考えこのように決めました。

10月生まれのおともだち



おたんじょうび

おめでとう！

- ばなな組
- めろん組
- うさぎ組
- ぞう組
- きりん組

